

## 反転授業と教科横断型導入を取り入れたオンライン授業の試み

「友達と関わり合いながら共に高め合う活動」の充実を目指して」

小学部三学年（関連する単元） \*音楽「リズム活動」 \*理科「音の伝わり方」  
\*道徳「自然のすばらしさに感動し、自然や動植物を大切に育てる心」

国語	単元名	きつつきの商売	45分
単元目標	場面の様子について、人物の行動や会話を中心に、想像を広げながら読む。		
日本語の学習目標	二つの場面を比較し、表現の工夫に着目して内容を読み取る。 自分の考えや想像したことなど、叙述をもとに理由を明確にして話し合う。		
学習課題	様子や音を表す擬音語や擬態語について二つの場面を比較し、想像しながら音読しよう！		
主な学習活動	オンライン授業に参加し、集中して話を聞いたり、意見を発言したりして学習課題に積極的に取り組む。		

### 学習活動計画

学期	内容	活動	ポイント
I	導入 生活科  学習課題をつかむ	<ol style="list-style-type: none"> <li>きつつきの特徴について知っていることを話し合う。きつつきが木を突く音や、雨の中のぶなの森の映像を見て、きつつきの店のある環境や情景を想像する</li> <li>題名を基に、きつつきが開いたお店について考える。</li> <li>どんなメニューがあるのか想像する。「自分がお客さんだったら、何を注文するかな」 めあて  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     一の場面の登場人物の行動や会話を中心に想像を広げて音読を工夫しよう！                 </div> </li> <li>学習課題の確認をする。 (ア)新出漢字の読み方 (イ)難語句の意味 (ウ)課題プリントにあった質問の答えの確認 (エ)初発の感想の発表など</li> <li>野うさぎの様子を読み取り、野うさぎが一番にきた理由を考える。</li> <li>野うさぎときつつきが、注文の音に満足した様子を探し「しいんとだまって目をとじました」の場面を想像して野うさぎの気持ちを考える。</li> </ol>	きつつきの特徴について知っていることを話し合う。きつつきの特徴とお店が結びついていることに気づかせる。  きつつきの木を突く音や、ぶなの森の雨の様子（ぶなの葉に落ちる音、地面からの音、葉っぱの傘の音、森の奥深く、森全体の音）を映像や動画で示し、想像を広げさせる。 四分音符のリズム手拍子音の伝わり方の仕組み（振動が空気を揺らして広がる）ことを理科動画で提示し、音読の工夫へと繋げる。
	学習のまとめ  家庭学習  《次時の予告》	一の場面の音読の工夫をする。  一の場面と二の場面の情景を比較して違いを探しながら音読練習をする。	耳を澄ました経験や、目を閉じて聞こえた音の感想を共有する。 一の場面と二の場面の音や周りの様子を比較して音読させる。